



ながはまアメニティ会議通信

令和5年2月20日号

環境にやさしい日フェアを開催します

令和5年3月12日(日)に環境にやさしい日フェアを開催します。
今年には3年ぶりに現地で開催する予定です！
みなさまのご来場をお待ちしております。

【日時】令和5年3月12日(日)10時～14時

【場所】南郷里まちづくりセンター(長浜市新栄町1065-2)

【式典・講演】(先着120名)

グリーンカーテンコンテスト授賞式、THANK YOU アメニティ贈呈式

10:30～「地球温暖化ってなに？ 私たちにできること」

講師: 気象予報士 片平 敦 氏

11:30～「ゼロカーボンながはまの次の世代への移行戦略」

講師: 久木 裕 氏(株式会社バイオマスアグリゲーション代表)



片平 敦 氏

【グリーンカーテンのつくり方講座】

講師: 辻 孝行 氏 (辻種苗)

①10:30～ ②13:00～(40分程度)

定員: 20名

参加費: 200円

【予約方法】

※平日8:30～17:15お電話にて受付

(☎0749-65-6513)



今年の夏はグリーンカーテンで
涼しく過ごしませんか？
楽しくて人気の講座です！

【日産サクラ(SAKURA)の展示】

日産初となる軽自動車の電気自動車です。

当日は、サクラ(SAKURA)から放電し、
他の電気機器を動かす様子をご覧ください！



最新情報は

ながはまアメニティ会議のHPを
ご確認ください！



その他、みつろうで作るキャンドルづくりや
環境学習ブース、
環境団体による活動展示など！
当日のスケジュールや
会場地図などはチラシをご覧ください。





【ご報告】 世界湿地の日記念 水鳥観察会 を実施しました

令和5年2月5日(日)に湖北野鳥センター(湖北町今西)にて、2月2日の世界湿地の日になんで、水鳥観察会を実施しました。

当日は、25名(内3名は小学生)の方々にご参加いただきました。ながはまアメニティ会議の西川会長のあいさつから始まり、環境省琵琶湖水鳥・湿地センターの池田さんによる「ラムサール条約と水鳥」の説明、琵琶湖岸の野鳥観察、龍谷大学里山学術研究センターの須川氏によるミニシンポジウムが行われ、参加者たちは真剣にお話を聞かれています。

【西川会長のあいさつ】



【池田さんのおはなし】



【双眼鏡の使い方説明】



＼琵琶湖でカワセミを観察することができました！／

【琵琶湖岸での野鳥観察】



【須川氏によるミニシンポジウム】



世界湿地の日とは・・・？

「世界湿地の日」は「ラムサール条約を知り、みんなで湿地の環境に目を向けてみましょう！」という日で、毎年、2月2日に設けられています。

1971年2月2日、イランのラムサールという街で、「湿地の恩恵や価値に目を向け、その維持と賢明な利用を行おう」という目的で条約が締結されました。これがラムサール条約です。2月2日は同条約締結を記念して、「世界湿地の日:World Wetlands Day(WWD)」として、世界各地でイベントが開かれています。

毎年、さまざまな切り口から湿地の重要性を取り上げるため、テーマを設けており、今年のテーマは「今こそ湿地を再生するとき」となっています。